



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第56号 発行日/2001.12.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部会
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

頑張る中高年

経験生かしパワフルに

百年塾は市民が自主的に学び合い、教え合い、楽しむことができるように環境整備や活動支援、産業人の社会参加のきっかけづくりも進めてきました。最近では市内のあちらこちらで、

仲間づくりや新しい試みに挑戦する、パワフルな中高年のグループが誕生しています。自分たちの楽しみだけにとどまらず、まちづくりや環境保全などにも一役かっています。

楽しんで里山を守る

森の自然学校・助川山保全くらぶ

8月8日午後7時、夏の夜空に会瀬海浜広場から打上げられる花火を、助川山頂で花火ウォッチングと洒落込むグループがありました。



下刈りは大切な仕事

このグループは3年前、里山の自然観察の好きな人たち数人で、結成した「森の自然学校・助川山保全くらぶ」のメンバーです。

現在会員は29名で殆どが中高年です。植樹、林・草木や道の手入れ、下草刈り、野草・昆虫・野鳥の観察や巣箱づくりなど年間を通じて活動してい

グループゆう・ひたち

ひたち生き生き
百年塾推進本部

特別記念講演会

テーマ 次の世代をどう育てるか

講師 金 美齢さん

とき 2002年2月10日(日)

14:00開場/14:30開演

ところ 日立市民会館

入場料 1,000円(自由席)

プレイガイド(日立・多賀市民会館)

ます。

また、環境省の緑の国勢調査への参加(タンポポ調べ、セミのぬけがら調べ等)や市民ウォーク、小中学校の校外学習のガイドなどにも協力します。

山頂での初日の出を見たり、花見なども楽しみです。会員の中には様々な専門知識や特技の持ち主がいるので、活動の幅が広がっています。

「最近、隔月週2回のパトロールも

はじまり忙しくなりましたが、多くの市民の皆さんに喜んでもらえる助川山の環境保全に、全員で取組んでいます」と会長の南卓夫さん。

子どもたちが森を大好きになって里山を大切にしてほしいとの願いを込め、楽しさを第一に活動しているグループです。

興味のある方は南さん(37-1884)まで。

多彩な講座が魅力

中丸倶楽部

中丸団地第一自治会(中丸町)に平成11年8月、中高年を対象にした倶楽部が結成されました。

親睦と交流を深め、知識や経験を生かし生きがいや健康づくりをしながら

ち講習会、ハイキング、清掃作業、親睦旅行などが毎月プログラムされています。また、毎週水曜日を「集いの日」と決め、趣味を生かしたクラブ単位の活動をしています。クラブは書道、絵がみ、ガーデニング、囲碁・将棋、ゴルフ、山歩きなど多彩です。

13年度はIT革命の波に乗り遅れまいと「パソコンクラブ」も新設、現在



一つずつクリアすると楽しくなります

は視聴覚センターで市民教授の小田切亘さんを講師に、アシスタントは自前で18名が受講しています。会場の都合

生活を豊かなものにしよう。そして、自治会をバックアップし「明るく住みよいふれあいのある団地」づくりを積極的に進めようとスタートしました。

現在会員は66名、50代の女性7名も入会しています。全会員対象のそば打

で12月からは大久保中学校を借用して続けます。

学校で役立つことがあれば手伝いたいと考えており、中丸倶楽部の活動エリアが広がりつつあります。

頑張る中高年 経験生かしパワフルに

地域活動のリーダーに

リスタートはなやま

塙山学区では、定年後を地域に貢献しながら、仲良く楽しく生きようと昭和61年「ふれあい60の会」を発足、以後「定年後の生活設計アイデア会議」「おとこ塾」など、男性の地域活動への参加をさまざまな形で仕掛けてきました。

最近では平成12年「はなやま生き生き60代の会 リスタートはなやま(通称リスタ)」が発足、現在リスタが元

気に活動しています。

歴史探訪、料理教室、パレットゴルフ、芋煮会、温泉旅行など自分たちの



体操サロンのおまかせ

楽しみを、年間計画を元に毎月のように開催、趣味を生かしながら交流を深め、仲間づくりをするなど常に会員を増やす努力をしています。

また、リスタは塙山十字路から塙山小学校までの通称「はなやま通り」の管理を引き受け、毎月清掃活動をしたり、体操サロン(生き生き健康体操を中心としたリハビリ教室)にはスタッフとして参加、またイベントの開催時には模擬店を引き受けるなど、地域活動のリーダーになりつつあります。

シニアライフを豊かに

熟年ネットひたち

中高年のJ-netメンバー10数名が、10月10日JR日立駅周辺の除草、清掃ボランティアに参加しました。J-netは5月まで百年塾の一組織であった熟年研究会が改称したサークルで、正式名称は「熟年ネットひたち」。自主活動力があるとして、今年度総会で百年塾から独立して活動を始めています。

J-netの目的は「シニアライフを豊かに生きる」。活動内容はまちづくりや健康問題などの学習、身近な問題を考える井戸端会議集会を行っています。また、市民対象のシニアライフ講座や

桜を楽しむ講座などの「楽習」を開催しています。

特に環境学習シリーズでは、かみね清掃センターを通じてごみ問題の学習、河原子海岸の清掃、久慈川の汚染問題、バードウォッチングをしながら環境を考える等、多くの学習を続けてきました。このほかメンバーの懇親としてバーベキュー大会、一泊交流研修など会員の交流も盛んに行われています。

また、メンバー内にはオカリナ、カラオケ、山歩き、ハーモニカ、パソコンなど、趣味の仲間による幾つものサークルが誕生しています。

趣味やボランティアだけのサークルにとどまらず、生涯学習や仲間づくりを通して、まちづくりに一役かっているJ-netに大いに期待します。

趣旨に賛同し活動の一部にでも参加してみたい方は、掛札さんまで (tel・fax 35-7105または、Eメール kakehuda@viola.ocn.ne.jp.)。



楽集「日立再発見」

正月のしめ縄飾りを

作ってみましょう!

とき 12月19日(水)
午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:00~15:00

ところ 日立市教育プラザ

講師 白土 進さん(市民教授)

参加費 1,000円(材料費)

持ち物 花ばさみ、作業できる服装

定員 各回先着30人

申込み 電話で百年塾サロン(TEL23-9165)へ

第3回広報セミナー

広報紙コンクール

とき 1月19日(土)
午後1時30分から4時

ところ 日立市女性センター4階

内容 表彰式と講評

対象

●小・中・養護学校PTA

●コミュニティ・一般

●関心のある方どなたでも

■広報紙コンクール応募作品募集

対象 今年度発行したもの1点
(参考作品として参加団体に配布しますので、70部お送りください)

締切り 12月21日(金) 必着

送り先 百年塾サロン TEL(23)9165



昨年④広報紙コンクール会場風景

中高年の仲間づくり

はつらつネット21

「おおむね50歳以上で、何か始めたいあなた、日立に住み始めてまもないあなた、一緒に遊びませんか！」こんな呼びかけのもとに、中高年の人たちが仲間づくりをめざす『はつらつネッ



仲よくなる秘訣は「遊び感覚」

ト21』が今、元気です。

日立市らぼーる協会（日立市女性セ

ンター内）で今年5月にスタートしたこの集いには14人が参加。みんなで仲良くをモットーに約半年間、レクリエーションやおやつ作り、絵てがみにトークなど盛りだくさんの内容で、共に楽しいひとときを過ごしてきました。

参加者のひとり松本勇さんは「生き生きと楽しい人生を過ごすためには仲間作りが絶対必要。中高年ほどそのき

っかけを求めているのでは」と。予定の回数を終えた今、参加者全員からこのまま解散するのは名残惜しいとの声が上がっています。企画・運営に当たったスタッフと共に、

今後は自主グループとして新たなスタートをめざします。

パソコンドクター活動を開始

パソコンドクターによる学校支援がはじまりました。情報紙「百年塾ひろば」での募集に応募された14名のパソコンドクターが、学校のパソコン診断、クラブ活動やゆとりの時間でのパソコンの指導、授業での先生のアシスタントなどで支援をしています。

第1号は養護学校の文化祭での活動でした。

パソコンドクターに登録された人

■今井百合子 諏訪町 ■小田切 亘 石名坂町 ■佐藤泰朗 金沢町 ■清水啓志 川尻町 ■豊田正夫 鮎川町 ■内藤達郎 田尻町 ■萩谷敬一 石名坂町 ■益富文男 森山町 ■松井昌夫 石名坂町 ■六車幸子 西成沢町 ■八巻秀雄 諏訪町 ■山本伊子 千石町 ■吉澤 衛 田尻町 ■渡邊義之 日高町

産業人のフォーラム

とき 平成14年2月16日（土）
ところ シビックセンター502号室
テーマ 一海と山の産業を考えるー
内容

農業・漁業に従事する方たちをパネリストに招いて、現状と課題（後継者問題・消費者側の需要・流通・供給）、さらに、普段の市民生活からは伺い知られざる話など、生産者の視点から語ってもらい、共に話し合います。

市民教授

あの人この人

2001.6月～2001.10月に登録された方（敬称略）

■川澄和典 東金沢町（中国語会話）
■大久保なおみ 東大沼町（子どもの絵による色彩心理）
■萩谷敬一 石名坂町（パソコン）
■石井紘子 西成沢町（華道）
■渡辺幸子 末広町（華道）
■富山ふみ 森山町（生花）
■佐藤純 下館市（デザイン）
■牛山彭湖 西成沢町（デコパージュ）
■川崎留美 留町（ポプリ）
■堀江匠 下館市（イラ

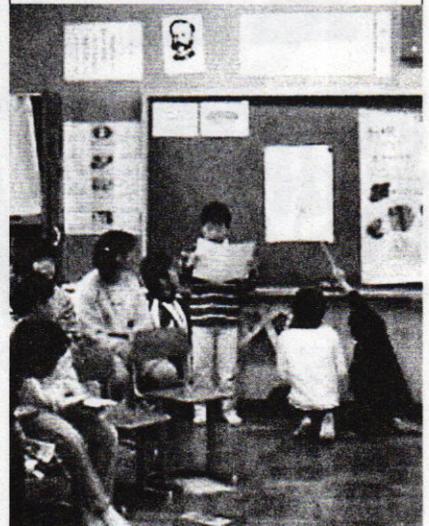
地域の人が

ワンポイント学習支援

大沼小学校のきら☆ら公開学習が行われ、児童の「自然公園改造プロジェクト」の発表では、先生、保護者、地域の人たちが4つの教室に分かれて、活発な質疑応答を行いました。

この公開学習には、百年塾フェスタで「ホタルとイトヨ」のパネル展示を担当し、この自然公園に携わっていて自然環境に詳しい田崎廣行さん（大沼町）が応援をしました。

田崎さんが飼育している脱皮したばかりのホタルの水槽を、5年生の教室に持ち込むと、児童たちは興味深そうにながめていました。



スト） ■新谷中 下館市（イラスト）
■遊佐常男 久慈町（ハーモニカ）
■久保田かつ子 砂沢町（草木染）
■矢橋正之 久慈町（ハーモニカ）
■佐藤弘 久慈町（ハーモニカ）
■後藤忠 石名坂町（パソコン）
■五来かつ江 久慈町（パソコン）
■山崎善弘 東海村（管理・指導者の課題と取り組み）
■木村弘司 日高町（中高年の山歩き）

市民教授についてのお問い合わせは、生涯学習課または、百年塾サロンへ。

TEL 23-9165



見る
聞く
さがす
夢がある
日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第56号 発行日/2001.12.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾情報部会
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

フェスタ2001

会場のようすを速報で

1日記者が
大活躍

「百年塾フェスタ2001」が10月27日(土)。新都市広場やマープルホール、シビックセンターなどを会場に開催されました。

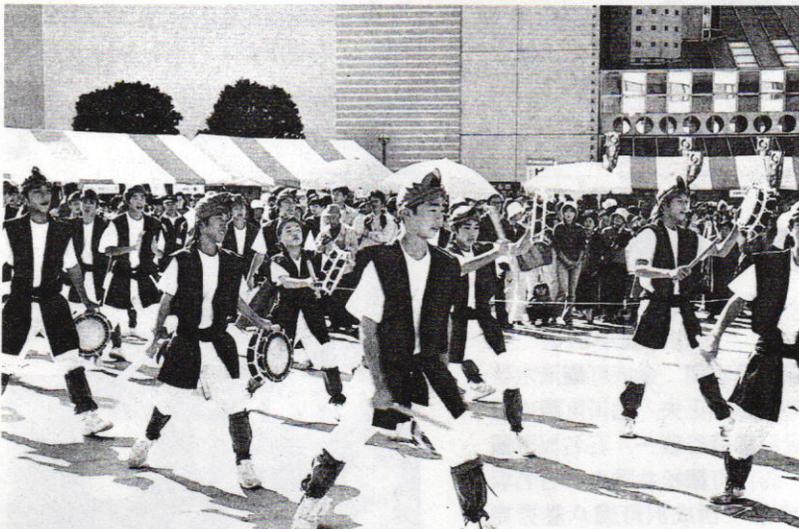
フェスタには市民・企業・行政など、たくさんの団体や中・高校生や若いボランティアスタッフが参加。日頃の活動の様子を展示・発表したり、模擬店などが開かれ、多くの市民でにぎ

わいました。

また、今年はシビックセンター、アトリウムに一日記者クラブを設置。高校生や親子が一日記者となって会場取材して歩きました。集めた記事は、百年塾ホームページ委員会が中心となって即座に編集。会場を訪れた人々は、次々と張り出される速報や、記者クラブの様子に見入っていました。



拍手がっさい！国立研究所奇術部



見事な踊りを披露した「河中エイサー」



子どもたちも真剣勝負



仕事ぶりも本格的な「1日記者クラブ」

お役立てくださいホームページ

<http://www.hidecnet.ne.jp/~iki100j/>

今度の週末、近所で何か面白いことないだろうか…。こんなとき、百年塾のホームページをご覧ください。日立市内のイベント情報が一覧できる「イベントカレンダー」があります。そのほかにも百年塾の各種案内や写真ニュースなど盛りだくさんです。

このホームページは、情報部会のホームページ委員会のメンバーが各家庭にしながら協力し合い、役割分担で作

っています。世界に情報を発信するインターネットですが、今ではローカル情報メディアとして活用されることが多くなりました。

ご覧になっている皆さんが身近な新しい情報やアイデアをどんどんお寄せくださると、さらに役に立つ楽しいホームページになっていきます。ぜひアドレスにアクセスしてみてください。



わたくしたちが作っています